

館林市史 刊行案内

| 刊行書名 | 内容予定 |
|------|--|
| 通史編 | ◆1館林の原始古代・中世 今回配本 ◇2近世 ◇3近代・現代 |
| 特別編 | ◆第1巻 館林とツツジ 頒布終了 ◆第2巻 絵図と地図にみる館林 頒布終了 ◆第3巻 館林の自然と生きもの ◆第4巻 館林城と中近世の遺跡 ◆第5巻 館林の民俗世界 ◇建造物 ◇芸術文化 |
| 資料編 | ◆1原始古代く館林の遺跡と古代史く ◆2中世く佐貫荘と戦国の館林く 頒布終了 ◆3近世Ⅰく館林の大名と藩政く ◆4近世Ⅱく館林の城下町と村く ◆5近現代Ⅰく近代館林の歩みと社会く ◆6近現代Ⅱく鉞毒事件と戦争の記録く |
| 別巻 | ◆市制施行60周年記念 写真で見る館林 |

◆既刊、※テーマ名は変更あり

『館林市史』は、通史編3巻・特別編7巻・資料編6巻の全16巻などを刊行する予定です。館林の自然、歴史、民俗などさまざまな分野から、特色ある文化遺産を紹介し、未来へ伝えていきます。



『館林市史』特別編第1～5巻、資料編、別巻

■館林市史購入のご案内

お申し込み方法

頒布窓口：下記でご購入できます。

| 場 所 | 取り扱い |
|-------------------------------|---------------------------------------|
| 館林市史編さんセンター(第二資料館) 館林市文化会館 | |
| 館林市役所総合案内(1階) | 月～金曜日 |
| 田山花袋記念文学館 向井千秋記念子ども科学館 | 休館日(月曜・祝日の翌日)を除く |
| 館林市立図書館 館林市第一資料館 | 休館日(月曜・祝日の翌日・月末整理日)を除く |
| 群馬県立館林美術館ミュージアムショップ | 休館日(月曜・祝日の翌日)を除く ※一部展示替による臨時休館日を除く |
| 館林市内の書店 | |

◆郵送の場合

遠隔地の方は郵便振替による購入ができます。
電話・FAX・Eメールで下記にお申し込みください。

〒374-0018 群馬県館林市城町2-3(館林市第二資料館内)

館林市史編さんセンター

TEL・FAX 0276-76-7651

E-mail shishihensan@city.tatebayashi.gunma.jp



発刊のご案内

館林市史

通史編1

館林の原始古代・中世

原始古代から中世までの歴史の集大成！
資料に基づいた分析、最新の研究成果から、
新たな館林の歴史を紐解きます



●第12回配本

通史編1

館林の原始古代・中世

B5判 500ページ(オールカラー)

3,000円

利根川と渡良瀬川に囲まれた館林の大地。そして、そこに暮らしの痕跡を残した私たちの先祖たち。旧石器時代から縄文・弥生・古墳時代の暮らしの様子とともに、古代の記録に見られる邑楽郡の実像に迫ります。

やがて時代は武士が活躍する中世へと移り、佐貫氏の支配を経て、赤井氏や長尾氏による館林城をめぐる歴史が繰り広げられます。中世に開花した「館林」の社会と文化の基盤がどのようなようにして作られていったのか、さまざまな資料からその歴史を紐解きます。

通史編1「館林の原始古代・中世」の構成

第一部 館林の自然環境

- 第一章 館林の大地のなりたち
館林の地形の特徴／台地を刻む谷(谷底平野)と池沼
- 第二章 館林の大地のおいたち
台地の土台／関東ローム層と館林砂層／館林古砂丘の形成／低地の形成／谷底平野と池沼群／利根川・渡良瀬川の変遷／地下水と地盤沈下

第二部 館林の原始古代

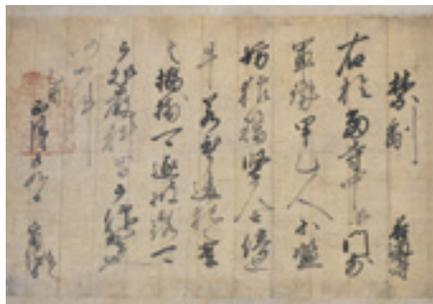
- 第一章 暮らしの始まりー旧石器時代ー
旧石器時代の環境／石で作った道具と暮らし／館林地域の旧石器文化
- 第二章 縄文文化とムラー縄文時代ー
縄文時代と時期区分／道具と暮らし／館林地域の縄文人とムラ
- 第三章 イネの文化ー弥生時代ー
水田と畠／農耕社会の展開／農民の暮らし／館林地域の弥生時代
- 第四章 ヤマト王権のなりたちー古墳時代ー
東アジアの中の倭国／関東地方における古墳の造営／首長と民衆／館林・邑楽地域の古墳時代
- 第五章 律令国家の成立と地域社会
中央集権国家への歩み／律令国家の成立と地方政治／律令制と人びとの暮らし
- 第六章 東国と上野野と邑楽郡
古代人が見た上毛野／上野国と坂東／東山道の駅路／上野国の神と仏／上野国と邑楽郡
- 第七章 水辺のムラと暮らし
遺跡から見た邑楽郡地域／沼のある暮らし／国境の川
- 第八章 律令政治の動揺と地方の動き
平安京での政治／摂関政治と地方の動揺／長柄と長良神社の展開

第三部 館林の中世

- 第一章 佐貫一族と中世の幕開け
秀郷流武士団の展開と館林地域／鎌倉幕府と佐貫一族／鎌倉幕府の滅亡と鎌倉後期の佐貫荘／室町幕府の成立と佐貫一族
- 第二章 舞木・赤井氏と関東の乱
享徳の乱と舞木・赤井氏／海老瀬川口・羽継原合戦からみた佐貫荘／文明三年の佐貫合戦ー館林城をめぐる攻防ー／佐貫・足利両荘をめぐる戦乱と領主／赤井氏からみた館林地域の文化交流
- 第三章 長尾氏と戦国大名の時代
館林長尾氏の成立／長尾氏の家中と領国／戦国大名の侵攻と館林／小泉城主富岡氏
- 第四章 北条氏と天下統一
沼尻合戦と長尾氏の足利退去／北条氏の館林支配／北条氏の滅亡と豊臣政権／中世武士の行方と近世の訪れ
- 第五章 中世の環境と開発
中世の利根川・渡良瀬川流路の変遷／佐貫荘の開発と景観／館林領と渡良瀬川の治水・利水／水辺の景観と資源・生業／人びとの暮らし
- 第六章 館林城と中世城館
館林地域の城館の発達と分布／館林城ー水辺の城ー／水辺の城館と台地の城館／合戦と城館
- 第七章 交差する河川と街道
中世館林地域の街道／館林城下町と宿・村の展開／中世の河川対岸交流／遺跡からみた流通
- 第八章 中世の信仰と文化
佐貫荘の神と仏／佐貫荘と浄土信仰／佐貫荘の地藏信仰／伊勢・熊野の信仰／茂林寺と館林地域の禅宗寺院



▲館林城出土の中世陶磁器やカワラケ



▲北条家禁制(善導寺宛 天正13年正月29日)
(善導寺蔵)



▲多々良村第35号墳出土五鈴杏葉
(東京大学総合研究博物館蔵)



▲市内出土の旧石器～縄文時代の石器